

平成25年4月27日（土）

平成25年度安積高校PTA総会挨拶

本日は、年度始めの月の月末ということで、大変お忙しいところをPTA総会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

私は、今年4月の異動で安積43人目の校長として着任しました久保田範夫です。よろしくお願い致します。

着任の挨拶を兼ねて、また、1年生の保護者の皆さんもいらっしゃるので、昨年の安積の様子についても簡単に紹介いたします。

私は田村市大越町出身、昭和47年に安積高校に入学した88期生で、その後、国語教師として昭和61年から平成8年度迄11年間、母校安積の教壇に立ちました。各学年11クラス、全校生が約1,500人の時代でしたが、この間、卒業生を3回（103、108、110期）出し、野球部の第3顧問を務めるなどしました。その後、福島県教育庁に三度勤務し、学校経営支援課長（小・中・高校、特別支援学校の人事管理部門）として仕事をしている中、東日本大震災が発生、警戒区域等の学校再開に努めるとともに、教育次長として県内外に避難生活を余儀なくされている幼・小・中・高・特別支援学校の園児・児童・生徒約14,000人がどうしたら福島県に戻ってくれるのか、頭を痛め続けました。

生徒として、一教諭として、そして今回校長として母校安積に3回関わることのできる幸せをかみしめながら、高い志を持つ生徒達の夢を実現させるべく勤めているところです。

さて、昨年度、本校の部活動関係の活躍を紹介しますと、ハンドボール部女子が全国高校選抜大会に出場、ベスト8進出を成し遂げたのを始め、硬式テニス部がインターハイ全国大会に出場しました。

また、合唱部が全日本合唱コンクール全国大会で3年連続の金賞を受賞したほか、放送委員会がNHK全国放送コンテスト創作テレビドラマ部門で優良賞を受賞するなど、文化部も大活躍の年でした。

他に弓道部、ラグビー部、ゴルフ部や写真部、弦楽合奏部、化学・生物・地学部など、合わせて10に上る運動部・文化部が全国大会に進み、安積の名を全国に轟かせて文武両道を実践しています。

このように紹介していても、頼もしく嬉しい限りなのですが、活躍に伴って別の悩みが生じています。後ほど、説明があると思いますが、PTA予算、部活動後援会である桜桑会の予算がともに逼迫し、東北大会・全国大会出場の場合、若干の自己負担をお願いせざるを得ない状況になってきました。PTA・桜桑会の役員の方々とともに相談し、今後の収入・支出の見込みや他校の事例なども十分に勘案した上での、苦渋の選択を迫られている状況です。今後、桜桑会の総会等を待って、改めてお知らせすることになりますが、よろしく御理解・御協力のほどお願い申し上げます。

次に、今春卒業した第126期生の大学合格状況の概略についてですが、この後の合同学年会での進路からの話と重複するので、簡潔に申し上げます。

4/24（水）地方紙の報道がありましたが、県立高校卒業生に占める国公立大合格者が、過去5年間で最低、前年度比マイナス0.4ポイントの11.0%。

県全体で見るとなかなか厳しい中、本校の国公立大合格者総数では190名（現役140）となり、ほぼ前年度と同様の結果、私立大の合格者総数は、昨年の364名から465名（現役273）に増えました。

共学第一期生は117期ですが、126期生でちょうど10年になります。所謂、難関大学の現役合格者については、共学後10年間の平均（42.3）に近い数字でした。

私の経験では、安積の生徒は潜在的な力を持っていますが、本気になる時期が少し遅くなってしまう、つまり、最後のラストスパートですごい伸びを見せても、あと一歩及ばない、というケースが多々あります。少しでも早く、目標大学を絞り込んで取りかかれば、合格を勝ち取れます。

また、2～3年生には始業式で話しましたが、目標に対する思い入れが強ければ強いほど、達成の確率は高くなります。子どもたちが少しでも早くその気になるよう、安積の教師もしっかりやりますが、保護者の皆さんの気配りもお願いします。

さて、今年度の学校の経営指針である「学校経営運営ビジョン」をお配りしてありますのでご覧ください。

細部については、後でじっくり御覧になっていただくとしまして、本校の目指す教育は、左上にあるように「全人教育を目指し、知徳体を錬磨し時代を担い人類に貢献できる、志高く有意な人材を育てる」ことにあります。そのため、「高い志を掲げ、知性を磨き続ける」生徒たちが集う学びの苑にふさわしい学校づくりを進めてまいりますので、御協力をお願い致します。

新年度4月8日（月）に始業式と第129期生の入学式を挙行了しました。320名（男子181、女子139）の新入生が加わり、平成25年度は、24学級954名（男子524＝約55%、女子430＝約45%）での出発となりました。

来年、本校は創立130周年を迎えます。保護者の皆様にも、何かと御協力をいただくことがあるかと思いますが、今後とも本校の教育活動に御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。